

施設紹介



お子さまたちがのびのびと過ごせる環境が整っています。
ご家庭と同じく帰ってくるとほっとする、安心できる場所をめざします。



王子駅より豊島5丁目団地までのびる都道
307号線沿いにあるマンションの1階部分

送迎対応しています！

送迎エリアあり

※お気軽にご相談下さい。



こども療育教室 さんぽ 放課後等デイサービス

事業所番号:1351700487

〒114-0003 東京都北区豊島2-13-10 JLBグランエクリュ飛鳥山102号室
アクセス:JR京浜東北線・東京メトロ南北線「王子駅」より徒歩11分
都営バス「豊島3丁目」停留所より徒歩1分

平日:営業時間13時~18時、サービス提供時間14時~17時半
学校休業日(長期休暇):営業時間9時半~17時半、サービス提供時間10時~17時

TEL 03-6903-3463 (平日10時~17時まで)

FAX 03-6903-3461

ホームページ <http://www.sbc-hd.co.jp>

メールアドレス sanpo.oji@sbc-hd.co.jp

運営会社 株式会社SBCホールディングス



さんぽ

こども療育教室

放課後等デイサービス





こども療育教室“さんぼ”に込めた思い

お散歩に行くときのような楽しい、わくわくした気持ちで来てほしい。いっぽ、にほ、さんぼと1人ひとりの世界が広がっていくきっかけをつくっていききたい。お子さまたちの成長（いっぽ）を日々感じ取り、明日へ踏み出すための架け橋をつくりたい。そんな思いから“さんぼ”はうまれました。そして、2019年8月に事業所1号店が開所しました。

ロゴマークは盾をイメージしてデザインされており、「お子さまたちがいっぽ踏み出すための強さと優しさを身に付けられるように」「お子さまたちが安心して通所できる場所を守っていききたい」という思いが込められています。また、盾に描かれた「S字」はさんぼの頭文字と、1人ひとり緩やかに進む“発達”の道”を表しています。ご家族と共にお子さまの未来に向かってサポートします。

お子さまが安心して過ごせる健全な事業所運営を目指します

運営会社の中核は1972年に創業した医療関連事業を展開する会社です。



PDCAサイクルを意識した支援の実施を目指しています

集団活動はスタッフの担当制を設け、計画書を作成しています。どういった目的やねらいをもって実施するのかをまとめ、支援にあたるスタッフで共有します。支援後は振り返りを行い、よりよい支援へ繋げるように努めています。

ひとつの視点でなく、様々な角度から成長を支えます

毎日実施するミーティングでは活動の流れを確認するとともに、前日のお子さんの様子や活動の中で気付いた点を共有しています。保護者に活動をご報告する連絡帳は毎回同じスタッフが書くのではなく、交代して担当し、様々な視点でお伝えするように努めています。

対象となるお子さま

発達に心配があるお子さま、発達についての支援が必要であるお子さまが対象です。利用開始にあたり、お住まいの区市町村で発行される受給者証が必要となります。申請のお手続き等サポートいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

定員:1日10名

放課後等デイサービス 学校教育法に規定する学校に就学している児童、生徒
サービス提供時間 平日:14時~17時半
学校休業日(長期休暇):10時~17時

活動のご紹介

放課後等デイサービス

ゆったりとした時間の中でもルールを守って、互いに楽しく過ごせるような場所を目指しています。荷物整理をしてうがい手洗いを、学校から持ち帰ってきた宿題をやって、おやつを食べて、友達と一緒に遊ぶ…といった放課後に過ごす時間のお手伝いをしています。集団活動としてスポーツ、製作、戸外活動などを行っています。また、自由時間にもスタッフが間に入り、より多くの友達と関わりを持ち、遊びを拡げるきっかけづくりを支援します。

事業所コンセプトは「あたたかい、おうちのような場所」です。お子さまにとって、ご家族にとっての第2のおうち、居場所を目指していきます。

児童発達支援管理責任者は保護者のご要望をうかがい、個々に応じたカリキュラムの作成を行います。その計画に基づき様々な活動を通して、スタッフはお子様の成長のお手伝いをさせていただきます。

